

**アロプリノール錠「ニプロ」を  
お飲みになる患者さんにお伝えください**

## 服薬指導ガイド

### 医師又は薬剤師のみなさまへ

アロプリノール服用後の重大な副作用として、スティーヴンス・ジョンソン症候群、中毒性表皮壊死融解症等の皮膚症状、ショック、アナフィラキシー、再生不良性貧血、汎血球減少等の血液障害、劇症肝炎等の肝障害、腎不全等の腎障害、間質性肺炎、横紋筋融解症の発現に特に注意することが必要です。

これらの副作用の初期症状が認められた場合には、アロプリノールの投与を中止し、すぐに医師又は薬剤師へ相談するよう、患者さんへご指導をお願いいたします。

本剤の実際の使用に際し、  
詳細は電子添文等をご参照ください。

電子添文確認用



(01)14987190003161

## アロプリノール錠「ニプロ」を お飲みになる患者さんへ

このおくすりは、高尿酸血症（血液中の尿酸が多くなる状態）や痛風（血液中の尿酸が多くなって起こる病気）の治療に用いられます。

体内で尿酸が作られるのを抑え、血液中の尿酸の量を低下させるおくすりです。

### おくすりをお飲みになる前に…

- 以前におくすりを飲んで、発疹などが出たことがある。
- 肝臓の病気がある、あるいは過去にかかったことがある。
- 腎臓の病気がある。

などがあれば、**このおくすりをお飲みになる前**に医師又は薬剤師にお伝えください。

### 飲み始めた後は…

このおくすりを飲み始めた後、まれではありますが、重篤な副作用があらわれることがあります。裏面に示すような症状があらわれたら、**服用を中止**し、**すぐに医師又は薬剤師にご相談**ください。

次のような症状に気づいたときには、**服用を中止し、すぐに医師又は薬剤師にご相談**ください。

**発熱、発疹、のどの痛み、全身がだるい、食欲がない**

また、この他にも、何か変だなと感じた場合には、**すぐに医師又は薬剤師にご相談**ください。

## 副作用の初期症状

このおくすりを飲み始めた後、まれに見られる重篤な副作用の初期症状は以下の通りです。

### 皮膚の障害

- ◆発熱、発疹、のどの痛み、関節の痛みなどの感冒様症状、皮膚が斑状に赤くなる、眼が充血する、口の中がアザがあるなどがあらわれた場合。

### 血液の障害

- ◆発熱、あるいはさむけがする、のどが痛い、全身がだるい、顔やまぶたのうらが白っぽい、出血しやすくなる（歯ぐきの出血、鼻血など）、青あざができる（押しても色が消えない）、気分が悪くなりくらっとする（貧血の症状）などがあらわれた場合。

### 肝臓の障害

- ◆食欲がない、全身がひどくだるい、皮膚や白目が黄色くなる、尿の色が濃く（茶色く）なった、体がかゆくなる、発疹が出たなどがあらわれた場合。

製品に関するお問い合わせ先

**ニプロ株式会社** 医薬品情報室

**0120-226-898** 受付時間 9:00~17:15  
(土・日・祝日・その他弊社休業日を除く)

患者さん向け資材等の

取り寄せサイト(医療関係者向け)はこちら▶▶▶

<https://order.nipro.co.jp/items>



2025年5月作成(ATR)  
[審2504280587]